

各見学箇所について

(第1回ワーキング資料より：一部変更・追加)

第2回 北海道管理河川の川づくりワーキング
令和元年（2019年）10月23日

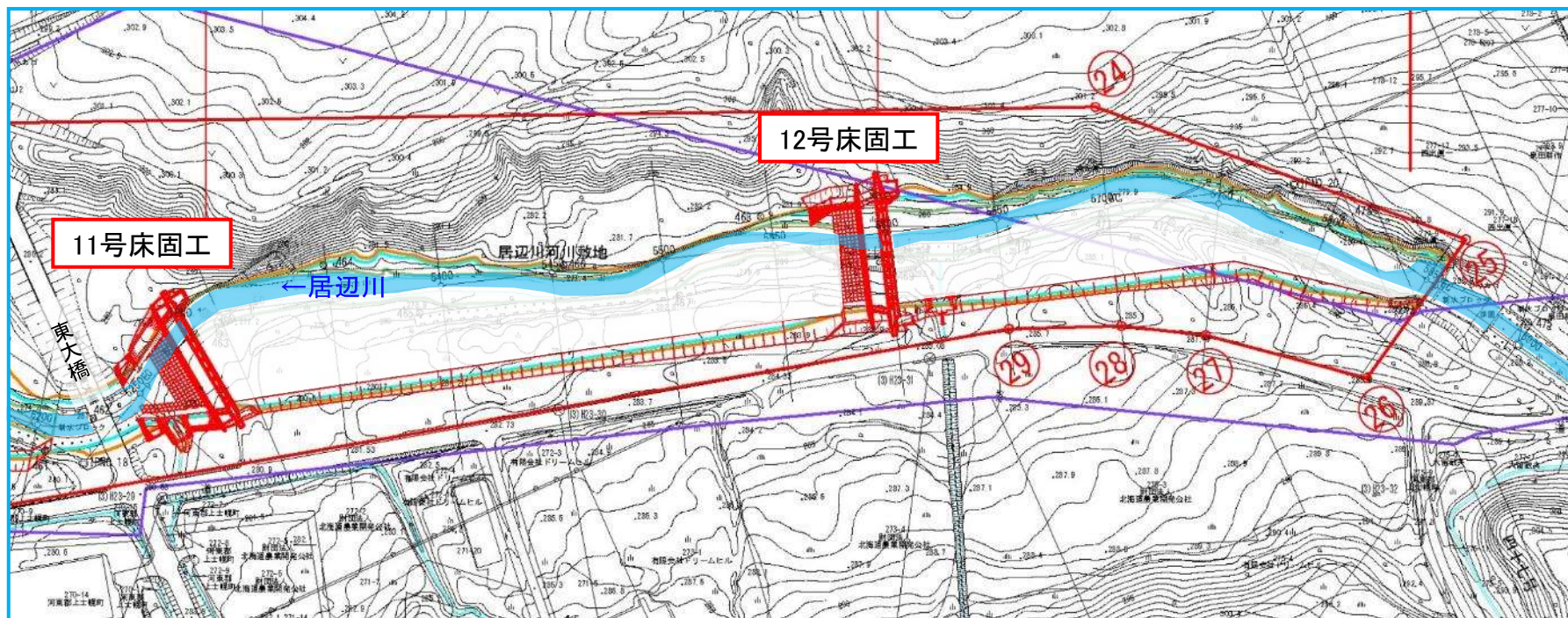
コンテンツ

1. 居辺川砂防工事	・ ・ ・ ・ ・	3
2. ピウカ川改修事業	・ ・ ・ ・ ・	10
3. 帯広川改修工事：中流地区	・ ・	19
4. 帯広川河道内樹木伐採工事	・ ・	22
5. 柏林台川地区改修工事	・ ・ ・ ・	27
6. ウツベツ川バース工設置	・ ・ ・	29
7. 伏古別川改修工事	・ ・ ・ ・ ・	32

1. 居辺川砂防工事 ① R元年度の工事

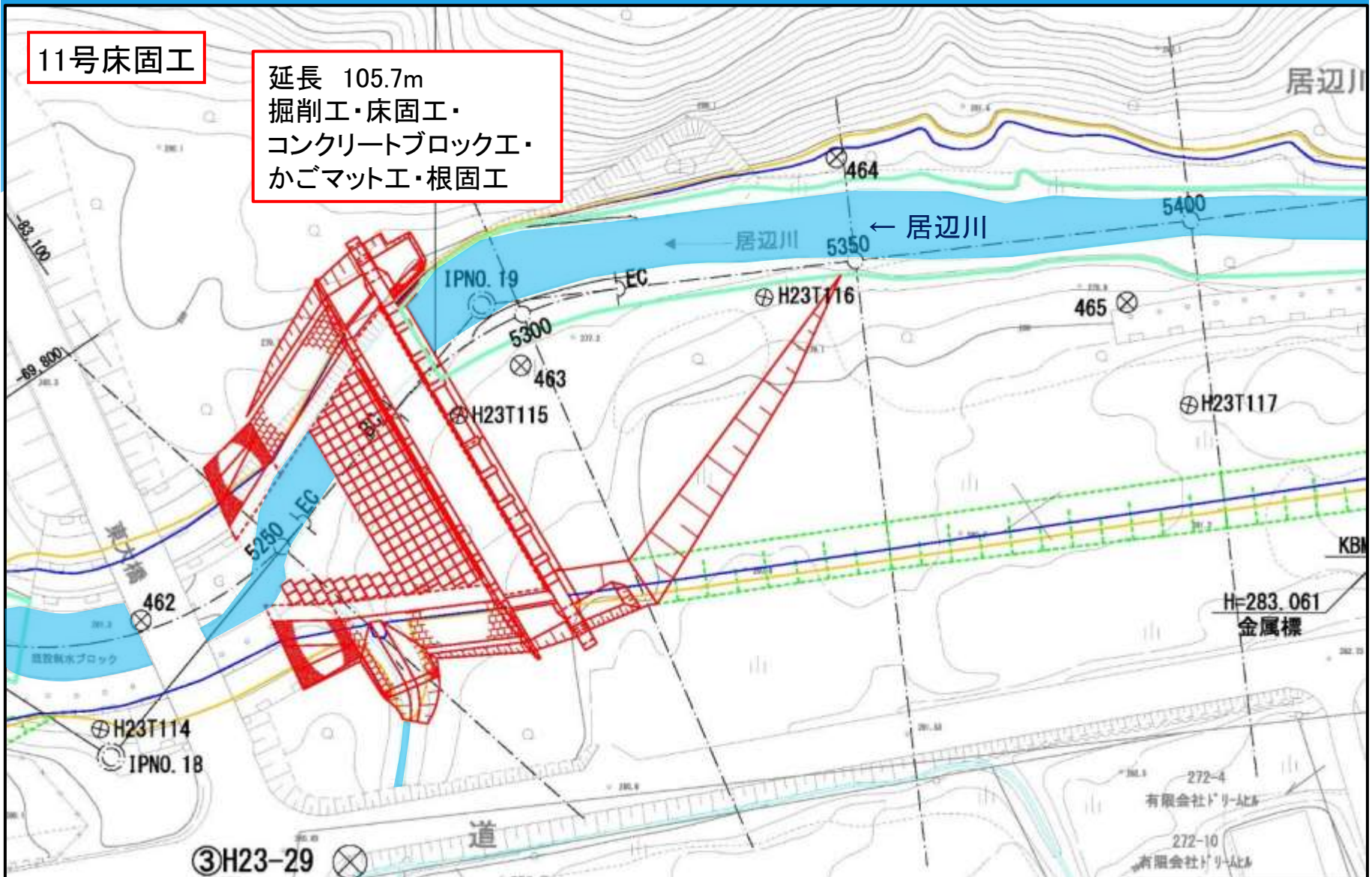
施工内容

- * 平成29～30年度には、12号床固工工事の大部分を完了させました。
- * 令和元年度には、11号床固工工事に着手しており、12号床固工と合わせて完成させる予定です。



東大橋上流部 完成後平面イメージ

1. 居辺川砂防工事 ① R元年度の工事



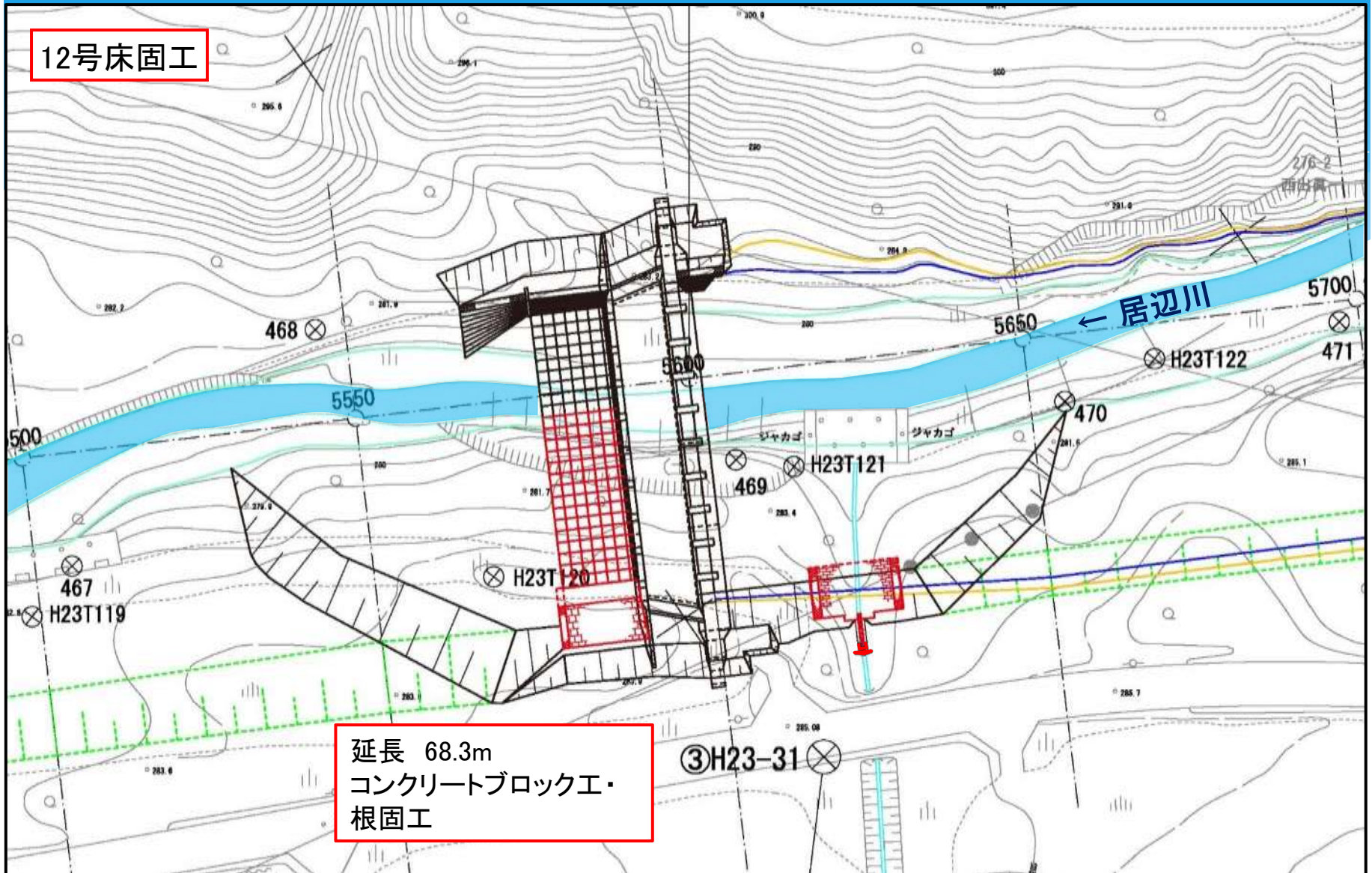
R元年度 11号床固工 施工概要図

1. 居辺川砂防工事 ① R元年度の工事



11号床固工 施工状況 (R1.10.3)

1. 居辺川砂防工事 ① R元年度の工事



R元年度 12号床固工 施工概要図

1. 居辺川砂防工事 ① R元年度の工事



12号床固工 施工完了(R1.10.3)

② R元年度の調査・環境対策

1. 居辺川砂防工事

環境調査結果速報

結果概要

植物調査

重要種：

フクジュソウ、チドリケマン、カラフトイバラ、エゾミズタマソウ、
エゾキヌタソウ、ネムロブシダマ、クロユリ(マーキング後移植前に消失)^{※1}

特定外来生物：

オオハンゴンソウ

※1: 状況から球根ごと掘り取られた模様

赤字: 重要種、青字: 外来種



1. 居辺川砂防工事 ② R元年度の調査・環境対策

環境対策概要

	対策	内容	実施時期
植物対策	重要種植物の移植	フクジュソウ、チドリケマン、エゾミズタマソウ、ネムロブシダマ（樹木） （カラフトイバラとエゾキヌタソウは施工影響範囲外）	6月（フクジュソウ） 10月（チドリケマン・エゾミズタマソウ） 11月（ネムロブシダマ）
	特定外来生物の処理	オオハンゴンソウ	7月
魚類調査	サクラマス遡上防止	施工箇所下流部での遡上防止ネット設置 （東大橋下流）	8月下旬～10月上旬



重要種移植



特定外来生物処理



サクラマス遡上防止ネット

2. ピウカ川改修事業 ① 事業概要

事業目的

- * 十勝川合流点から上流に7.4km区間については、S48～H11に改修を終えました。
- * しかし、H28年の洪水により芽室町の市街地で計画高水位を超える水位上昇が発生し、また改修済み区間の上流でも家屋浸水等の被害が出ています。
- * このため、十勝川合流点から2.2km区間(=下流区間)、及び、十勝川合流点より上流7.4km地点から12.7km地点までの5.3km区間(=上流区間)で、流下能力向上のため河道の掘削を行い河積拡大を図ります。



出水状況(芽室町西5条6丁目)H28.8.31



浸水被害状況(芽室町中美生4線)H28.9.7

2. ピウカ川改修事業 ① 事業概要

事業計画概要

- * 今年度及び来年度に計画・調査・用地補償を行い、来年度より下流区間から工事着手する予定です。
- * また、下流区間については芽室町役場による公園整備があるため、これと連携して工事を実施します。

② 下流区間事業概要

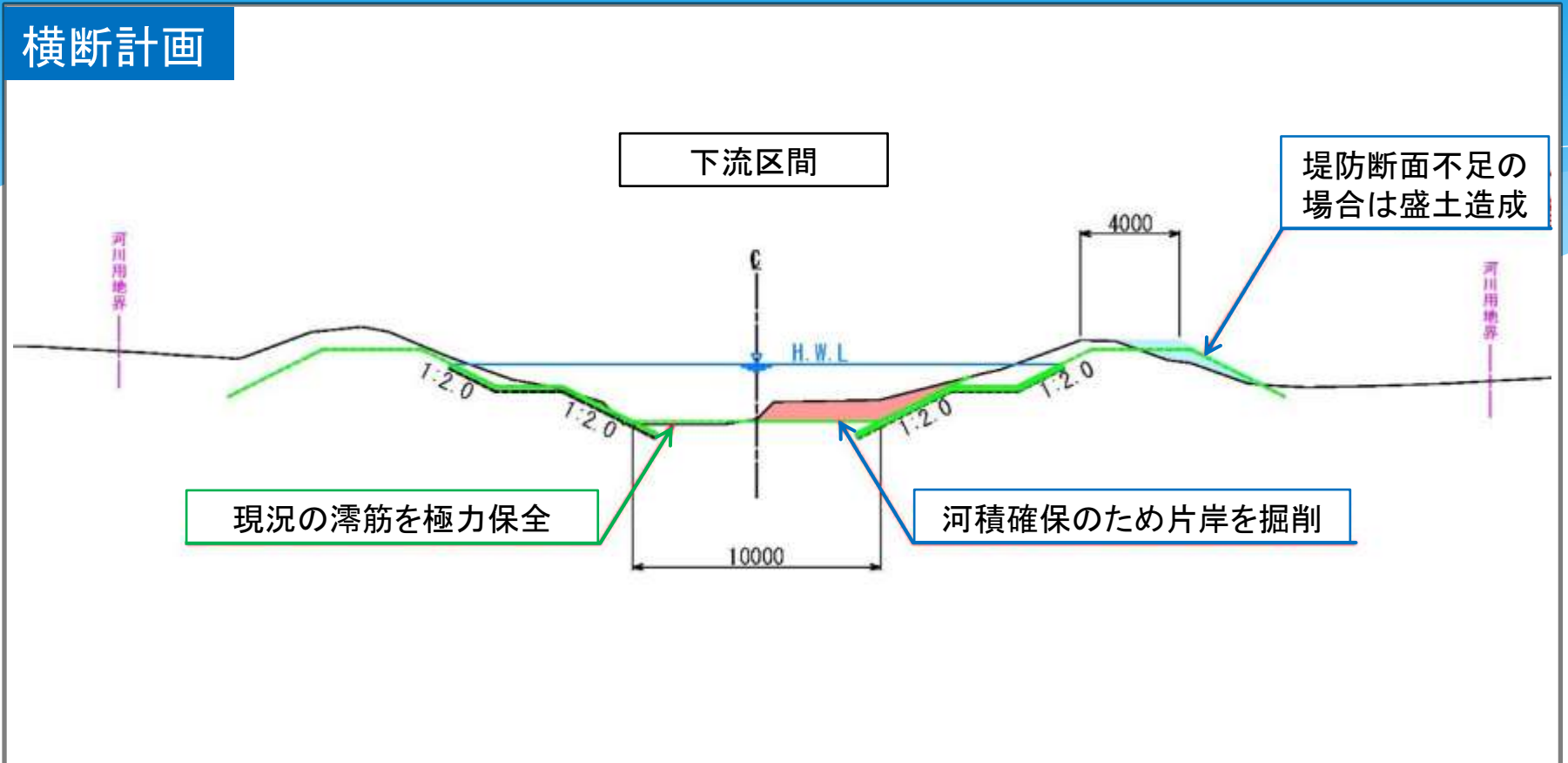
2. ピウカ川改修事業

下流区間箇所図



2. ピウカ川改修事業 ② 下流区間事業概要

横断計画



2. ピウカ川改修事業 ② 下流区間事業概要



下流区間: 芽室公園内 現地状況: 八丁目橋～元村橋(国道38号) (R1.9.18)

③ 下流区間_R元年度調査

2. ピウカ川改修事業

下流区間調査内容

調査	時期
哺乳類・両生類・爬虫類	R元年5月・7月・12月
昆虫類	R元年6月・9月
鳥類	R元年5月・7月
植物	R元年5月・7月・9月
魚類・底生動物	R元年5月・7月・10月

2. ピウカ川改修事業 ③ 下流区間_R元年度調査

下流区間:哺乳類・両生類・爬虫類調査結果速報

	結果概要
哺乳類	確認種： ヤマコウモリ、ニホンウサギコウモリ、エゾリス、エゾアカネズミ、キタキツネ、イタチ科の一種、エゾシカ
両生類	確認種： ニホンアマガエル、エゾアカガエル
爬虫類	確認種：なし

赤字:重要種、青字:外来種

2. ピウカ川改修事業 ③ 下流区間_R元年度調査

下流区間：昆虫類・鳥類・植物調査結果速報

	結果概要
昆虫類	(同定作業中)
鳥類	25科39種 森林性鳥類：キジバト、ツツドリ、アカゲラ、ハシブトガラ、センダイムシクイ、キビタキなど 草原性鳥類：オオジシギ、ヒバリ、ノビタキなど 水辺生息鳥類：マガモ、イワツバメ、ハクセキレイなど
植物	45科165種 (9月調査結果は未整理) 重要種：ウキガヤ、クロビイタヤ、アカンカサスゲ、ヤガミスゲ、チドリケマン、エゾムラサキツツジ、チョウセンヤマツツジ、カラフトイバラ 特定外来生物：オオハンゴンソウ (9月確認のため上記種数に入らず)

赤字：重要種、青字：外来種

2. ピウカ川改修事業 ③ 下流区間_R元年度調査

下流区間：魚類・底生動物調査結果速報

	結果概要
魚類調査	<p>確認種： スナヤツメ北方種、カワヤツメ属の一種、エゾウグイ、ウグイ、 ウグイ属の一種、フクドジョウ、ニジマス、ヤマメ(サクラマス)、 太平洋系陸封型イトヨ、トミヨ属淡水型、ハナカジカ</p>
底生動物	ウチダザリガニ (その他未整理)

赤字：重要種、青字：外来種



スナヤツメ北方種



エゾウグイ



ヤマメ(サクラマス)



大陸系陸封型イトヨ



ハナカジカ



モノアラガイ